進路だより　友よ勉めん　～本校校歌３番の歌詞より～

札幌市立中島中学校　第 15 号　　2026 年（令和８年）11 月９日(月曜日)発行

【進路希望調査・最終回　来週１１月１６日（月）までに提出です】

本日１１月９日（月）調査用紙を配付しました。集約作業、期末懇談（12 月７日～１１日）に向けての準備がありますので、期日までのご提出をお願いします。期末懇談は、「受験校と手続きの【確認】の場」になります。進路についてのご相談等は、進路希望調査を提出する前に、学級担任までお電話ください。ご家庭でよくご相談いただけたらと思います。

【公立高校の「自己推薦」を考えている生徒向け事前説明会について】

１１月１１日（水）放課後　１６時００分開始（30 分程度）会場：コンピューター室

公立高校の「自己推薦」を考えている生徒（迷っている生徒も含む）は、全員集合です。進路係からの説明があります。また、書いてその場で提出してもらうプリントもあります。

【公立高校における「特別な配慮を必要とする生徒の出願」について】

上記に関する通知が北海道教育委員会よりありました。（10月29日）　詳細につきましては、申出があった時点で個別にご説明いたしますが、下記のように概要をお知らせいたします。

「特別な配慮」とは「日常の中学校生活で行われている配慮」を学力検査時や入学後の学校生活等で行うための制度です。

「特別な配慮」を高校入試で受けるためには、本人・保護者・中学校・高等学校間で何度も連絡調整を行いながら進めていきます。場合によっては、事前に受験校に行き、高校からの聞き取り調査（生徒・保護者からの事情説明）や受験会場の細かい確認作業等を行います。**手続きに時間がかかりますので、現時点で「特別な配慮」を希望される場合は、11月16日（月）までに提出の第４回進路希望調査の「その他」の欄に記入して、中学校へ早めに申出ください。**

学力検査等において、これまで実施された特別な配慮の例

- 聴覚に障がいのある場合に、監督者の指示や英語の聞き取りテストが聞き取りやすい座席の配置、また補聴器やロジャーペンなどの器具の使用の許可など
- 視覚に障がいのある場合に、拡大鏡の使用、問題用紙の拡大などの対応
- 肢体不自由の場合に 車いすの使用など
- 糖尿病の場合など、試験会場内や会場外での補食、保健室でのインスリンの注射など
- 入院している場合に入院先の病院での受検など
- 日本語指導が必要な場合に、問題用紙等へのルビ振りなどの対応
- その他、通常の検査室で受検することが困難な受検者に対する別室での受検など
- 面接における話し方の配慮（できるだけゆっくり話す等）
- 筆談による応対

※別紙　道教委作成のプリントを参照してください。

※**上記の「特別な配慮」は「感染症等により受検できなかった場合」に３月１０日（水）に実施される追検査とは異なります**。追検査は３月３日（水）の学力検査を受検できないことがわかってからの手続（診断書等、必要な場合あり）となりますので、時期が来たらお知らせいたします。

※ご不明な点は、中島中（011-521-3351）学級担任　までお電話ください。